



第 159 号
平成 26 年
7 月 1 日発行

《 総会報告 》

5 月 10 日季節は巡り、爽やかな五月晴れの日、20 名のお仲間が集まり、各議案についての報告と審議を行いました。

- ◎ 会長挨拶
- ◎ 議長と書記の選出
- ◎ 議事
- ◎ 平成 25 年度事業報告
決算報告・監査報告
- ◎ 平成 26 年度事業計画
会計予算
- ◎ 役員の改選
- ◎ その他



参加者 20 名という何とも淋しい総会風景でした。

繰越金の有効な使い方、組織の見直し、次年度の活動内容等については、各部会ごと持ち帰り、別途検討することになりました。前役員の方々、ありがとうございました。

新役員の皆様、どうぞよろしくお願い致します。各役員の詳細は名簿を参照して下さい。

総務部長 池見

25 年度事業報告概要

事業部

平成 26 年 1 月 14 日から 19 日までかなつくホールにて友の会作品展が開催されました。入場者数 849 名* 出展者数 41 名* 養護学校、特別支援学校 8 校の参加で、出展数 455 点が集まりました。はじめての会場でしたが、大きな混乱もなく無事終了できました。会員の皆様のご協力に感謝申し上げます。詳細は前号に掲載されておりますのでご参照ください。

専修部

昨年 9 月 1 日から 29 日にかけて秋期焼成会を開催いたしました。参加者 15 名 個数 112

個合計 29, 24 kg でした。木の葉天目のサンプル作りも部員で行いました。作品展に出品しましたので皆様の記憶にもあたらしいかと思います。秋の焼成会に予定しておりますので、ぜひみなさまも挑戦してみませんか？

広報部

例年通り、広報誌を 4 回発行しました。

「専修部長に就任して」

井上 明



当友の会に入会したのは、正確には覚えていませんが 20 年程前だったように記憶しています。その後、専修部に所属してはいるものの、仕事の都合もあり、役員としての十分な活動はできていなかったと思います。今回前任の鈴木和子部長よりお話を頂き、部長を引き受けることとなりました。微力ではありますが会の発展、継続のため活動したいと思っております。専修部は同時に副部長に田村和正さんが就任され、私も不慣れなため、どうか皆様のお力をお貸しください。よろしくお願いいたします。

今年度各事業計画

事業部

『一人一役みんなで!』

事業部長 清水あや子

今まで、事業部の活動は、窯場見学会、作品展、美術館見学でしたが、今年度の活動は、「作品展」のみです。

窯場見学会や美術館見学は、総会でも説明させていただきましたが、会員の皆さまの高齢化に伴い参加者が少なくなっていることが、大きな理由です。

今年度は、「作品展」のみですが、会場は未定です。第一希望は「かなつくホール」ですが、他のギャラリーの場合もあります。「かなつくホール」ならば、昨年の実績で見当はつきませんが、新しい所になると、大変です。

事業部の部員は様々な状況で、なかなか、部会にも全員が揃うことは無いのですが、今年度は、作品展に向けてがんばっていききたいとの願いを込めて「一人一役」と、書きました。

作品展の会場、期間につきましては八月の役員会でお知らせいたします。

作品展が中止と、いうことは絶対にありません。

せんで、作陶をがんばってください。今年度も皆さまの力作を楽しみにしています

専修部 秋期焼成会のお知らせ

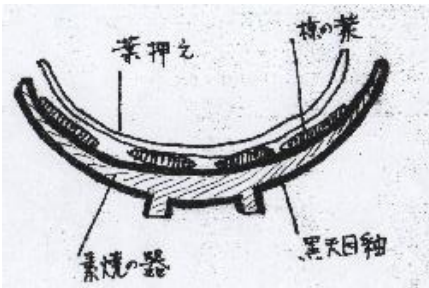
『木の葉天目に挑戦』

今年度の秋期焼成会は従来の専修部伝統の釉薬を用いた焼成の他に、木の葉天目にチャレンジという企画をしました。木の葉天目を焼いてみたいと思う方は、是非参加してみてくださいか。

木の葉天目は、素焼きの器に黒天目釉を施し、その上に棕の葉を載せ、葉を焼くためにもう一度素焼きをします。この時、葉を焼くと丸まってしまいますので葉を押さえる陶片か、同じカーブの素焼きの押さえが必要で、この為に参加する方は素焼き完了作品とともに、この葉押さえを作品受付日に各自持参して下さい。

当日施釉いたします。棕の葉は専修部で用意します。

器の形としては、カーブのきついものは葉の灰が下に落ち



てしまいますので、皿か板皿のようなものが適しているかと思えます。

作品受付 9月7日(日) 10時~11時
釉薬かけ 9月21日(日) 9時~11時半
作品引渡し 9月28日(日) 10時~11時

★ 時間厳守です!

ここ数年強く取り組んでいる白化粧(粉引ハケ目)や天然灰仕立ての釉薬も多い一品目の専修部伝統の釉薬もあります。施釉日にも素焼作品を受け付けますので、多数の参加をお待ちしております。

焼成代は

素焼きと本焼き	100g	180円
本焼きのみ	100g	120円
白化粧掛け	100g	150円

(未乾燥の為)

広報部

「友の会だより」は年3回発行。

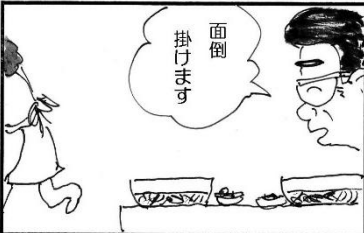
4月・7月・11月を予定しております。勿体無いコーナー・又、個人の作品展開催等のお知らせは、発行月に間に合って紙面に空きがあれば掲載可能です。早めのご連絡をおまちしております。

陶陶さん

今夏もまた
暑くなりそう
無理は禁物
テスヨ

第 81 号

あかほし



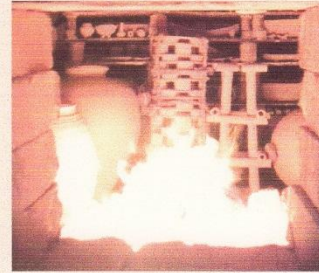
会員の
グループ展で
す。

2014年 陶和会の作品展を行います。
会場は 横浜山手 イタリア山庭園そば
アートギャラリー アスレ です。
出品者一同お待ちしておりますので
ぜひお立ち寄りください。



アートギャラリーATHLE 案内図

陶和会 2014



窯窯焼成仲間の作品展(窯窯焼成作品以外もあります。)

～ アートギャラリー ATHLE ～
(横浜市中区 山手イタリア山庭園 そば)

2014年7月29日(火)～8月3日(日)

11:00～17:00

最終日は16:00まで

出品者
渡辺サトル 石川光子 本橋昭彦 島本登俊
鈴木和子 田村和正 高橋光男



★ 総会にて高橋会長より別紙のような提案がありました。

「友の会 会則の改正、改訂」の流れにそって、まずは、アンケートの7月15日回収にご協力下さい。



ホームページもチェック!!

横浜陶芸友の会

検索

<http://www20.atpages.jp/tomonokai/>

横浜陶芸友の会だより
第 159 号

(平成 26 年 7 月 1 日発行)

発行人 横浜陶芸友の会

会長 高橋 光男

編集責任者 広報部長 吉良謙

パソコンでの広報誌編集に部員全員で手間取り、四苦八苦しています。 信岡

編集後記

パソコン取り替えた。XPで慣れたので大丈夫かとおもったが、敵はなかなか手強い。うまく使えば8の方が便利そうかなと・・・それだけが只今の感想だが、早く慣れねばメンバーの足を引っ張ることになる・・・小松

マイクロソフト XP サポート終了で8に乗り換え、周辺機器との接続・新しいアカウンの登録・ID・パスワードの設定など、やっとな片付いたと思いきや、操作方法がまるつきり変わってしまった、手探りで使っておりますが、なまじXPの操作方法を知っている事が邪魔をして頭の切り替えが出来ません。時代に付いて行けなくなるのを受け入れることにすればストレスもありません、段々開き直りの心境になってきました。 吉良